

# きれい★プロの目

私はこうして  
電気事故を防いだ!



## 絶縁抵抗測定に異常はなくても… 外観チェックで事故を未然に防止!!

点検対象	工場	点検地区	美幌町
きれいポイント	停電年次点検中に、機器点検及び清掃を実施していました。 該当のキュービクル内の機器は、全体的に更新推奨時期に差し掛かっている上、湿気の強い場所に設置されている為、念入りに外観チェックを行っていたところ、LBS（高圧交流負荷開閉器）の充電部を支えるクリート（絶縁物）部分にトラッキングを発見しました。		

### ■現場の状況と対策

同じキュービクル内に設置されている機器すべてに対して、さらに念入りに外観チェックを行い、他の機器には異常が無いことを確認しました。

停電年次点検当日は天候が良く、測定条件の良い日だったので、高圧絶縁抵抗測定では異常がみられませんでした。悪天候の際に、設備を取り巻く条件が悪くなると表面をチリチリと電気が走り絶縁破壊を進めていたものと思われれます。

当日は汚れや水分をしっかりとふき取り受電、お客さまへ設備の改修をお願いしました。

▼LBS R相



▼LBS S相



▼LBS T相



### ■技術者からのワンポイントアドバイス

電気設備の劣化というのは、利用状況や周辺環境を含む運用状況に大きく左右されます。また製造年数による経年劣化も避けて通ることはできません。その中で、電気事故を防ぐためには、点検の際のデータのみならず普段の運用状況を把握することが大切です。

点検でお伺いした際には、違和感や気になる点など、お気軽に担当者にお申し付けください。お客さまとの情報共有が、電気事故を防ぐ一番の近道になります。